

ありがとうの灯中

学校便り第20号
令和7年11月17日
福井市灯明寺中学校



みなさん。「勉強」しますか？それは、学校で学ぶ教科はもちろん、「自分の成長のための勉強」という意味です。つまり、自分のことを自分自身が認め（良いところも悪いところも好きになって）、辛い（嫌な）ことも、楽しいことも大切にしながら、日々より良く生きようと『自分研き』をしているか？という意味です。

例えば、朝の挨拶。毎朝お家の人や地域の人、担任の先生に、「自分を研く！」の想いを抱きながら「おはようございます」と言っていますか？「面倒」と思って、声すら発さない自分でいませんか？おそらく、前者の人と後者の人では、今後の人生において、自分の周りにできる人の質が変わることをぜひ知ってください。「自分が変われば、周りが変わる」ことをぜひ理解してください。なぜなら「心のあり方」が変わるからです。

世の中には、人の価値を地位や財力で評価する人もいますが、私は人の価値は「心の有様」で決まると思っています。いくら名譽やお金があっても、毎日寂しさや不幸を感じている人がいます。だから、他人を妬み、傷つけることをします。逆に、贅沢な暮らしはできていなくても、心根が実に美しく、謙虚で、素直な人がいます。おそらく、生活においては辛さや苦しさを感じているかもしれません、心の中は明るく、自分ができる幸福を探しながら生きています。そういう方は実際に輝いて見えますし、これこそが「人の道」だと思います。

とは言っても、人には感情があって、そんななか気持ちはコントールすることは難しいです。でもです！人には『理性』という、生き物の中で神様が与えてくださった唯一の『宝』があります。ぜひ「ありがとうの灯中生」として、感情より理性で言動できる、心豊かな人へと成長して欲しいと願います。よく「〇〇の秋」と言われます。今こそ、『自分研き』の秋にしてください！ 福井市灯明寺中学校長 佐藤 勉 (Big Ben)

<1年生:校外学習>

10月23日(木)に1年生は校外学習を行いました。例年の〇〇市散策とは違って、来年実施する「職場体験」を見据え、訪問する事業所や施設に自分たちで直接アポを取り、訪問活動を行いました。ドキドキしながら電話をかける様子は、とても微笑ましく、大事な「勉強(経験)」だと感じました。



<2年生:職場体験>



10月23日(木) & 24日(金)の2日間、2年生は職場体験に出かけました。総合の時間を活用しながら「職業調べ」を行い、自分が希望する職業を実体験しました。どの事業所でも、「働く意義」や「仕事の喜びは、お客様から『ありがとう』を頂けること」など、座学では決して学べない「貴重なこと」を学ぶことができたようです。

<3年生:焼き芋大会>

11月12日(水)の午前中、真っ青に晴れ渡った秋空の下、3年生は焼き芋大会と学年レクレーションを行いました。各クラスのリーダーたちが企画した遊びや学級対抗カラオケ大会をして素敵なお時間を過ごしました。これから始まる「受験」という長いトンネルに入る前に、学年の絆を一層深めました。みんな頑張れ！

